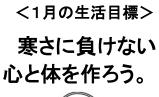
# 窓なかよしやま

小中一貫学校教育目標 「あこがれ チャレンジ 笑顔」 夢をもつ子 たくましくがんばる子 仲間とともに喜ぶ子

富士市立吉原小学校 学校だより 1月号





## 2024年 子供たちの成長を願って



## ~安心・安全な学校であるために~

2024年の干支は「甲(きのえ)辰(たつ)」。「ぐんぐん伸びる」「高く上昇する」など子供たちの健やかな成長に相応しいイメージがあり、躍動感のある一年になりそうです。



5日は、久しぶりに会った子供たちの歓声で、一気ににぎやかな学校に戻りました。全校朝礼では、大谷翔平選手の WBC 決勝戦前の言葉に触れ、新年、まずは自分の「あこがれ」を見つけようと話しました。「学校に大谷選手からのグローブが届いたらどうしたい?」の問い掛けにも、一生懸命自分の意見を考え、発表する子供たちの姿や友達の発言を温かく聞く姿がありました。楽しいひと時であり、子供たちの成長を感じる瞬間でした。最後に、1月からは「今年度のまとめと次年度の準備の時期」という意識を持つ大切さを確認して朝礼を終えました。

しかし、元日には能登半島大震災が起き、現在も心が痛む日々が続いています。 哀悼 の意を表するとともに、復旧・復興を心より祈念いたします。

いつ起きるか分からない災害について、今まで以上の備えの必要性を感じることとな

りました。地域や保護者の皆さんと一緒に、地域の避難施設として、今後もできることから取り組んでいきたいと強く感じています。

学校で行う朝礼も、災害時に全校児童が集まる練習の機会と捉えています。コロナ禍では集合を避けて校内テレビ放送を活用しましたが、約500人の小学生が素早く集合し、静かに集中して指示を聞く練習として、全校参集の機会もバランスよく設定する必要があると考えています。今後も、日々の活動に防災対策を意識していきたいと考えています。

朝礼の後は、一生懸命書いた書初めを教室に 掲示し、お互いの作品の良いところを見つけ、 笑顔で交流するほほ笑ましい光景が広がってい ました。本年もよろしくお願いします。

### 教育長表彰の受賞者 本校児童も

すでに新聞等で報道されましたが、本校から3名の児童が富士市教育長表彰を受けました。統計グラフについては、本校からの挑戦者が多く、学校表彰もいただきました。児童の皆さんには、これからもいろいろなことを探究したり、挑戦したりしてほしいと願っています。











#### 【吉原地区防犯ボランティアの集い】

12月に吉原地区まちづくり協議会委員様や防犯ボランティアの皆様が、1年生と一緒に下校してくださいました。日頃より、子供たちの見守り活動に大変感謝しております。今後も子供たちが安全に登下校できるよう、よろしくお願いいたします。学校でも引き続き、自分の身の守り方や不審者に遭遇したときの対応について指導していきます。

#### 【工事についてのお知らせ】

- 校舎内のトイレ(2階トイレ・3 階トイレの一部)が新しくなりました。昨年度からのトイレ工事で各階2か所ずつ新しいトイレができました。
- 運動場西の桜並木周辺の整備が終了しました。御協力、ありがとうございました。
- ・まちづくりセンター西の交差点で工事が行われます。(1月22日までの予定)子供たちは、いつもと同じ横断歩道が渡れない場合もあります。気を付けるようにお声掛けください。

# 【1月の主な行事予定】 ② 20 / ② 10 / ② 20 / ③ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ④ 20 / ⑥ 2

5日(金)	3時間の日(給食なし11:30下校)
10日(水)	4時間の日(給食なし11:50下校)
	定着度調査(国語・算数)
11日(木)	PTA 役員会
15日(月)	ふれ愛デー(PTA 愛の一声運動)
	委員会
17日(水)	読み聞かせ PTA ベルマーク活動
19日(金)	お弁当の日
22日(月)	給食記念週間(~26日)
	いじめアンケート配布 (************************************
23日(火)	縦割り遊び
24日(水)	民生児童委員との懇談会
25日(木)	校納金引落日 縦割り遊び予備日
26日(金)	授業参観②③ 10歳記念式③④
	※詳しくはお便りを御覧ください。
29日(月)	体罰アンケート実施(~2/2)
30日(火)	4時間の日(給食あり13:10下校)

※月曜日は、廃油回収日です。

ださい。

#### 【登下校の交通安全について】

吉原地区は、とても交通量の多い 地区です。友達と話をしながら帰っ たり、急いで家に帰ったりするとき は、交差点や横断歩道において、周 囲の様子に注意できない状況が見 られます。車に気付かずに、前にい る友達にそのまま付いていってし まったり、信号が赤になったことに 気付かずに渡ってしまったりする ことがあります。地域の方がとても 心配してくださっています。「自分 の命を自分で守るために、自分がで きることをする」という視点で、ぜ ひ、お子様に 交通安全につ いてお話しく